

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県野田市  
本事業の担当部局名 企画財政部企画調整課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名	野田市結婚支援事業					新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	1,601,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,601,600	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,601,600							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	1,601,600	0	0	0		1,601,600	
	対象経費支出予定額	1,601,600	0	0	0		1,601,600	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 本市では、令和6年の婚姻率が2.9、合計特殊出生率が1.09と、日本全体(令和6年の婚姻率4.0、合計特殊出生率1.15)や、千葉県内(令和6年の婚姻率4.0、合計特殊出生率1.09)と比べても低い水準であり、課題となっている。また、本市では、野田市総合戦略に基づき少子化対策に取り組んでおり、結婚支援として平成29年度から婚活イベント、結婚新生活支援事業を実施し、出会いの場の創出や、共家事・子育て等に関する知識向上に取り組み、収入の安定しない若年層に経済的支援を行うなど、総合的な支援を行う。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 結婚を希望するニーズに応えるため、結婚支援事業者と連携し、年間を通して結婚・交際に関する個別相談ができる体制を構築する。あわせて、対面での婚活イベント・セミナーの開催及びインターネットでの出会いの場創出を目的としてマッチングアプリサービスに特化したセミナーを実施する。なお、個別相談はイベント前後だけでなく、一年を通じて継続して行い、婚活イベントやマッチングアプリセミナー等とあわせて切れ目ない支援を行う。</p>						
個別事業の内	番号	項目	内容					
	1	広報・周知	公共施設でのチラシ配架、駅や市の公民館、コミュニティバス、市内の商工会議所等でのポスター掲示、結婚支援事業者及びマッチングアプリ事業者のサイト掲載及び包括連携協定締結企業へのチラシ配布等により周知する。					
	2	交際・婚活相談会	婚活イベント、セミナー及びマッチングアプリセミナーと連携して、交際・結婚に悩み等を持つ男女に向けて、継続型とイベント前後に分け、結婚支援事業者による婚活、交際、結婚に関する個別相談会を行う。 ・継続型の相談会は、交際・結婚に悩み等を持つ男女向けに幅広く実施する。継続した支援のため、毎月1回開催する。なお、個別相談において、婚活イベントやセミナー等を案内し、出会いの場の創出を提供する。 実施予定：年間12回(月1回(定員4人/日)×12か月) ・婚活イベント前後の相談会は、婚活イベント参加者向けに実施する。 実施予定：婚活イベント前後2回((定員10人/日)×2回)					
	3	婚活イベント	結婚を希望する男女へのイベント情報提供等に資するよう、自身の性格や相手の好みなどを記載した申請書(プロフィールカード等)を提出していただき、お見合い等のイベントを行う。 ・参加予定者数(定員)：20～80人(男性10～40人 女性10～40人) ・対象：おおむね20～50歳の独身者 ・実施回数：年代別または会場を変更する等2回の開催を予定する。					
	4	婚活セミナー	参加者の婚活スキルのレベルアップにつながるセミナーを事前に行い、カップリングの成立数の向上を図る。 ・参加予定人数：男性10～40人 女性10～40人 ・実施回数：男女別に2回を予定					

容	5	<p>マッチングアプリの適切な利用に関するセミナー</p> <p>対面による婚活イベント以外にもインターネットを通じた新たな出会いの場による結婚支援を推進するため、年々認知度が高まっているマッチングアプリ・サービスの安全な活用方法に特化したセミナーを行う。</p> <p>婚活イベントに参加することは敷居が高く、多数の民間事業者が運営しているマッチングアプリ・サービスの利用にも不安を感じている方に向け、情報発信元として信頼感のある自治体が第三者認証機関の認証を取得して結婚及び結婚に向けた交際相手探しに関するサービスを提供している専門性のある事業者と連携することで、事業者のマッチングアプリに対して保有する豊富な情報を活かしてセミナーを実施することが可能となり、オンラインによる婚活や男女の出会いの機運醸成を図るもの。</p> <p>また、市で実施している対面での野田市婚活イベントの機会を活かすため、セミナー開催時にもイベントの周知を図ることで、結婚を希望する若い世代に対して幅広い出会いの場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加予定人数:50人</li> <li>・実施回数:1回</li> </ul>
	<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p>	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.8 (令和17年)	1.09 (令和6年)
	合計特殊出生率		%	1.9 (令和22年)	1.09 (令和6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.09 (令和6年)	
	婚姻件数		件	432 (令和6年)	
	婚姻率			2.9 (令和6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ボランティア・事業者等の支援を受けた者の数(継続型相談会)	人	48 (R8年度)	-
	②	婚活セミナー参加者数	人	70 (R8年度)	50 (R6年度)
	③	婚活イベント参加者数	人	80 (R8年度)	46 (R6年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	-
④	ボランティア・事業者等の支援を受けた者の満足度(継続型相談会)	%	80 (R8年度)	-	
⑤	婚活セミナー受講後、婚活に対し自信がたった参加者の割合(満足度)	%	80 (R8年度)	72 (R6年度)	
⑥	引き合わせ成立者数	組	10 (R8年度)	10 (R6年度)	